**日本遺伝カウンセリング学会誌投稿票**

　令和4年7月3日作成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| \*受付番号 | 題名：  筆頭著者名，所属および会員番号： | | |
| \*受付日  / / |
| \*最終結果 |
| 論文種別　　　　　　□ 原著（研究論文）　　　　 □ 症例報告（ケースレポート）  □ 系統的レビュー　　　□実践報告　　　□資料　　　□経験　　　□編集者への手紙  □ その他（　　　　　　）　　□ 学術集会講演（依頼原稿）　　　□総説  学術講演会発表論文については， 学術集会（　　　　　　　）回・演題番号： 　　　　　　　　　　） | | | |
|  | | 本文字数：（約） 　　　　　字　　図・写真　　　　　枚　　表　　　　　枚 | |
| チェックリストの全項目を確認して，レ印を付けてください**チェックリスト** | □ 投稿された論文は「日本遺伝カウンセリング学会誌」に掲載されることに同意する．  □ 二重投稿の禁止に関して投稿規定に則っている．  □ 投稿規定の著作権の譲渡に同意する．  □ 論文の筆頭者は日本遺伝カウンセリング学会会員である（依頼原稿は除く）．  □ 共同著者（指導者）による確認（あるいは指導）のもとに執筆し投稿している．  □ 本学会「遺伝関連三学会の学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」（2020年1月）  　 を遵守している.  □ 投稿原稿の内容は投稿規定に則っている．  □ 字数は投稿規定にある投稿種別の字数以内である．  □ 論文（本文）の構成は投稿規定にある投稿種別の方式に則っている．  □ 全体の構成が適切で，項目の一つ（例えば「考察」）が過剰に長くない．  □ 冗長でなく簡潔な文章になっている．（ただし，文末の体言止めは不可）  □ Ａ４版横書きに作成しワードプロセッサーの変換ミスがない．  □ 文献の書き方，雑誌の省略名は投稿規定に則って書かれている．  □ すべての引用文献は，本文中の適切な部位に文献番号を示している．  □ 図，表の挿入箇所を原稿用紙の右欄外に指定してある．  □ 原稿ページを記入している．  ☆投稿前に下記のものが添付されているか，再度チェックし，送付してください．  （メール投稿）□ 原稿（ソフト ：           ）  □ 投稿票  （郵送投稿） □ 出力原稿（1部）□ 電子媒体（USB,CD,その他）（ソフト：      ）□ 投稿票 | | |
| 別刷り注文部数　：　いずれかにチェックしてください．　□別刷不要　　□希望　計　　　部（30部は無償） □PDFデータ | | | |
| 論文の著者全員が，①この原稿が他誌に投稿中もしくは他発表ではないことを確認するとともに，②この論文の著作権を  日本遺伝カウンセリング学会に帰属することを許諾する．  　　　　年　　　　月　　　　日    著者代表（会員番号： 　　　　　　　　　　　）　　署名（直筆） | | | |
| 連絡責任者氏名：　　　　　　　　　　 　　　　　　　　TEL： 　　　　　　　　 　 　　　 FAX：  自宅住所：（〒　　　　　　　　）  　　　 e-mail： | | | |
| 連絡先（所属機関名）  T E L：  F A X：  e-mail： | | | 郵便物等を送付しますので，宛名，所属，氏名を楷書で正確に記入して下さい． |
| 〒  　 様  　　 （※ 受付番号　　　　　　　　　　） |

\*印の欄は日本遺伝カウンセリング学会で記入します．投稿票が不足する場合は，本票を等倍複写の上御使用下さい．